

第25号

平成26年2月15日 発行

# シルバー美濃

発行所 〒501-3729 美濃市1571番地の3 公益社団法人 美濃市シルバー人材センター  
☎ <0575> 33-2526



独自事業「石焼いも」販売風景（みちくさ館柿祭りにて）

## 目 次

理事長あいさつ	2	シルバー人材センターが行う受託事業とは	6
『午年生まれ「年男、年女」に聞く』	2	事務局だより	6
10年表彰をいただきて	3	こんなお仕事をお引受けしています。	7
丸 茂 勝 子		会員を募集しています	7
行事あれこれ	4	安全委員会のお知らせ	8



## 理事長あいさつ

(公社) 美濃市シルバー人材センター

理事長 田中 喜三

会員の皆様、市民の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、美濃市シルバー人材センターの事業運営につきまして、心温かいご支援、ご協力を賜り衷心より感謝を申し上げます。

シルバー人材センターは、高齢者が健康で安心して「働く」ことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に貢献していくことを目的としています。

当センターも平成七年に社団法人として設立、平成二四年四月には公益社団法人へと移行しました。会員数も設立当初の二四五名から現在は三六〇名近くと増加してまいりました。しかし地域経済の停滞による受注額の減少や、国・市からの補助金の減額によりこそ数年厳しい運営を強いられているのが現状であります。

会員の拡大、就業の拡大を図るとともに、独自事業として「うだつ石鹼」(廃油石鹼)の一連の作業を行い、「にわか茶屋」や「みくさ館」で生芋を販売するとともに、産業祭などのイベント会場で「石焼いも」として販売し、会員の就業機会の提供とシルバー人

材センターのPRに努めてまいりました。

今後は、会員の皆様が親切・丁寧な仕事に一層のご努力をいただくことにより、地域社会や市民の皆様方との信頼関係が深まり、このことが事業の拡大につながっていくものと確信しております。

「自主」「自立」「共働」「共助」の理念を念頭に全会員が一丸となつて、信頼されるシルバー人材センターを目指し、事業を推進したいと考えています。皆様のお一層のご支援ご協力を願い申し上げます。

## 役員紹介

美濃市シルバー人材センター

理事長 田中 喜三  
副理事長 井上 初太郎  
常務理事 稲葉 善尚

監事 丸那瀬春那 猿武佐西山武井  
茂須口田須渡井田部腰藤上  
勝清光国房宮千美佐時善  
子一俊子白明勉惠子

安全委員会

委員長 副委員長

古小井田武岩  
田川川中井佐  
雅春喜和  
彦守雄三勉信

## 『年男・年女』に聞く

『年男・年女』



午年生まれの会員さんに聞きました。  
①今年の抱負、②健康の秘訣

昭和五年生まれ  
西部 美佐男

② ①  
元気でニコニコ病なし  
左記イラスト





昭和十七年生まれ  
平林弘子

① 孫の子守りをしたり、夫婦で旅行したい。  
② 食事の工夫・好きな事で体を動かす



昭和十七年生まれ  
後藤紀男

① 年、新たまれど私には特に指針はありません。年々日々家族全員が平々凡々で今の生活が維持、持続できればこれ以上の志望はありません。

② 「アンタは丈夫ですね」と言われます。私は健康と、車の運転には絶えず心の中で自信を持たない様にしています。小原庄助をサンプルに生活しています。



丸茂勝子

早いものです。シルバーに入つて十年を過ぎました。十年の節目として私のシルバーの歩みを振り返つてみると、身体のそここの衰えと相反して喜びや感動など仕事を通じて感じられることが多くあつたと思います。

自営業の手伝いをしていた私は、六十歳前にして何か世間とのつながりがほしく友人と一緒にシルバーに入会しました。希望していた高齢者支援のサポートを始め、草引き、家屋内の掃除・ガラス拭き・お神輿の花作り・夕食作り・内職の仕事等々、なんて色々の仕事を携わってきたことか…。生活も一変してしまいました。シルバーから要請があれば自分の実力でどれ程できるものか、体力がどれだけ持つものか、自信がないままとにかく現場へ行つて一生懸命働きました。

真夏のガラス拭きを5時間かけて三人の会員で汗びつしょりになつてやりました。お互いに疲れ切つていながら支え合い一枚一枚きれいに仕上げました。全てを終えた時の達成感は忘れられません。また、三人の仲間意識も益々深くなり「今度も一緒になつたらがんばろうね!」と笑顔で別れました。

私は、もう少し体力の続く限り、がんばつてゆくつもりです。十年目の表彰を戴き、シルバーとの関わりをペンにとりました。

六十才すぎてから、こういう形でいろんな人と出会い、友達も増え、自分自身協調性もでて来て楽しくなつてきました。

## 会員の声

### 十年表彰をいただいて

又、平成十七年当時の局長さんに「会員相互の親睦のためにクラブを作らないか?」と提案され、料理クラブ、手芸クラブ、体操クラブ等いくつかのクラブが立ち上がりました。私は手芸クラブの代表になり二十名前後のクラブ員の方々と今日まで楽しくやっています。そのほか「和紙の花づくり」「苔玉作り」「押し絵」「切り絵」「バーベキュー」「お茶つみ」等いろんなジャンルに挑戦しています。

おかげでシルバーに入会してからは学生時

代に戻った様に交友関係も増え、楽しくて主人とは別に自分の人生は自分で切り開いてゆくものだと思いました。特に仕事を通して仲良くなつた佐田さんとは、独自事業の「廢油石けん部会」を立ち上げたり、クラブ交流会の親睦会を計画したりと一緒になつて深くかかわり合い楽しい事も一杯やつてきました。

平成二十年五月には会員の中では初めての女性の監事として推举を頂き、理事の佐田さんと共に微力ながら理事会の席に於いて女性の目線から意見も発言したりしていきます。これまでの経験からシルバーで感じてきたことは、どんな仕事についても、恥ずかしいから・みじめな仕事だから・えらいからと思つては先へ進めないと思います。働く事は、体も疲れ大変な事ですが仕事は自分の体を丈夫で健康にしてくれると思います。

これまでの経験からシルバーで感じてきたことは、どんな仕事についても、恥ずかしいから・みじめな仕事だから・えらいからと思つては先へ進めないと私は思います。働く事は、体も疲れ大変な事ですが仕事は自分の体を丈夫で健康にしてくれると思います。

私も、もう少し体力の続く限り、がんばつてゆくつもりです。十年目の表彰を戴き、シルバーとの関わりをペンにとりました。

## 行事あれこれ

### 独自事業「焼いも部会」を立ち上げ

会員に就業の場を提供し収益と健康の増進を図るため、平成25年度新規事業として「焼いも部会」を立ち上げました。29名の会員で生檍地内の休耕作地約500m<sup>2</sup>に紅あずま等の芋苗を植え付けました。



8月初旬から少しづつ「美濃にわか茶屋」と「みちくさ館」で生いもを販売しました。

又、10月からは、冬の風物詩である「石焼いも」として、うだつ石鹼とともに産業祭・福祉健康いきいきフェア・みちくさ館の柿祭り・大矢田ひんこそ祭りなどのイベント会場で販売しました。



### 障子・襖張替講習会

岐阜県シルバー人材センター連合会の委託を受け、シニアワーカープログラム地域事業 技能講習会として襖・障子の張替講習会



を9月24日から27日までの4日間開催しました。

講習会には、各市から16名の受講者（美濃市9名関市2名岐阜市1名各務原市1名本巣市1名山県市2名）がありました。

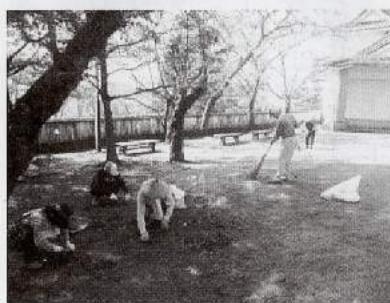


1日目は襖・障子の基礎知識の講義でどの受講生も緊張し重苦しい雰囲気でしたが、2日目の実技からは、水を得た魚のように活き活きとした雰囲気に包まれ襖や障子の張り替えに積極的に取り組んでいました。講習会最終日には修了証書が手渡されました。

### シルバーの日「ボランティア活動」

毎年10月第三土曜日は全国統一「シルバーの日」として、小倉公園などの清掃活動を行ってきましたが、今年は、同日に第1回小倉公園オータムフェアが開催されたためボランティア活動を1週間早め10月12日（土）午前9時から1時間30分程、小倉公園一帯と老人福祉センターの清掃活動を44名の会員さんの参加を得て実施しました。

ご協力ありがとうございました。



## 健康ウォーキング

平成25年10月15日（火）に、会員36名の参加を得て世界文化遺産登録地「三保の松原」海岸を羽衣の松から灯台まで往復約4kmの距離を約1時間かけてウォーキングしました。当日は、あいにく台風26号の影響で小雨が降り富士山を眺めることはできませんでしたが楽しく過ごすことができました。



## 交通安全教室

11月27日（水）に関自動車学校で30名の参加を得て交通安全教室を開催しました。

初めに関警察署の瀧森交通係長から「高齢になるにつれて視野が狭くなる、よく確認を」と呼びかけられました。その後基本コースを使った走行での安全確認や点灯くん（モグラたたき）で判断能力のチェックを受けました。最後に基本走行の総括として、次のような指摘を受けました。



- ・信号機の確認はできたが、道路標識の確認が不十分
  - ・交差点で停止する位置を越えてから停車していた
  - ・バックの際、左後方の確認が不十分
- 参加された皆様お疲れ様でした。



◎会員の皆様も車を運転する際、一度確認してみませんか。

## 会員作品展示

12月13日（金）～19日（木）の7日間、美濃市中央公民館ロビーにて会員の作品展を開催しました。

シルバー人材センターのクラブ活動や趣味で作られた掛け軸や写真、竹の燻製・彫刻など多種多様な作品約60点が展示されました。

今年は手芸作品が少なかったようです。次回は多数の出品を期待しています。



## シルバー人材センターが行う受託事業とは

センターは、地域社会の日常生活に密着した、臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な業務を、一般家庭、事業所、地方公共団体から請負または委任により有償で引き受け、これを会員皆様に請負または委任により提供されます。

その仕事を完成または事務の処理をすることにより、仕事の内容と就業の実績に応じて配分金が支払われています。

### 美濃市シルバー人材センターで仕事を頼むには

1. お電話もしくはご来所で、お気軽にご相談下さい。
2. 仕事の内容、条件等を十分話し合い、登録会員の中から就業希望者を探します。
3. 仕事の契約は、センターと発注者の間で行います。
4. 作業終了後、契約に基づき会員が就業報告書を提出しますので、確認をお願いします。
5. 会員からセンターに提出された報告書により、請求書を発行しますので、銀行振込又はセンターへ持参にてお支払いいただきます。(振込の場合、振込手数料はご負担願います。)
6. 会員に対する就業代金はセンターが支払います。



※事業所の社員と混在して就業することや、発注者の指揮命令の下で就業する仕事は、無料職業紹介や一般労働者派遣事業をご活用いただけます。

※高齢者の就業ですので、危険、有害な作業を内容とする仕事、損害賠償が多額となる事が見込まれる仕事はお引き受けできません。

※仕事中に起きた対人事故や対物事故については、センターが被保険者となって会員が加入している傷害保険で対応します。

※代金はシルバー人材センターへ支払っていただきますが、賃金や給与ではありませんので外注費、委託費でお支払い下さい。

※その他、ご質問などございましたら当センターまでお問い合わせ下さい。

## 事業実施状況 平成25年4月～12月

### ◎ 事業実績

区分		事業実績
受注件数		1,422件
内 公 共 事 業	公 共 事 業	129件
	民 間 事 業	304件
訳 家 庭 及 び 個 人		989件
独 自 事 業		0件
就業延人数		17,081人
就業実人員		262人
就業率		73.4%
契約金額		73,722,546円
1件当たり配分金		46,039円
1人当たり配分金		3,833円

### ◎ 会員登録現状

地区	性別	男	女	計
美濃	濃原	87	51	138
洲	下牧	20	10	30
	上牧	24	20	44
	大矢田	18	10	28
	藍見	19	6	25
	中野知	33	13	46
	合計(人)	31	15	46
		232	125	357

## 事務局だより

### 「就業の相談について」

多くの会員さんに就業していただきため、また、困りごとに対処するため、就業に関する相談を随時受け付けますので、会員の皆さんには気軽に事務局に相談ください。

### 「事務費について」

平成26年4月より事務費を7%から8%へ引き上げさせていただきますのでよろしくお願いします。

### 「就業報告書について」

就業報告書は会員の皆さんのが就業した証明として、また、発注者から徴収する金額を確定する証拠として大変重要な書類です。作業終了後は、会員さん自身か、発注者の責任により、就業の内容を記入し発注者の確認印を受け、速やかに事務局へ提出して下さい。

## 美濃市シルバー人材センターでは、こんなお仕事をお引受けしています。



▲家事援助サービス  
(屋内外の掃除、お手伝い等)



▲襖・障子・網戸  
の張り替え



▲宛名書き・賞状書き



▲庭木の手入れ



▲草刈り・草とり

- 屋内外の軽作業  
事業所内の掃除、工場内の軽作業
- 大工、塗装  
補修的な大工仕事  
簡単なペンキ塗り 等
- 一般事務、書類の整理
- 施設の管理

## シルバー派遣事業も行っています

これまでの「請負・委任」による就業に加え、高齢者の新たな就業機会拡大を図るため、「シルバー派遣事業」も行っています。シルバー派遣事業とは、シルバー人材センターが行う一般労働者派遣事業を指します。

### シルバー派遣事業の特色

- ☆「請負・委任」と異なり、事業所の他の従業員と同様、事業者の指揮命令の下で就業することができます。
- ☆美濃市内での仕事に限られます。

### こんな仕事に派遣します！

- ☆「臨時的かつ短期的な就業」(概ね月10日程度のもの)
- ☆「軽易な業務」(概ね週20時間を超えないもの)

※派遣法で定められている、港湾運送業務・建設業務・警備業務・病院等による医療関係の業務及び高齢者にとって危険又は有害な作業等につきましては派遣することができません。

### 主な仕事内容

- ・工場内における業務
- ・事務業務
- ・運転

## 会員を募集しています

シルバー人材センターは、定年退職者などの高年齢者に、そのライフスタイルに合わせた「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な就業」を提供するとともに、ボランティア活動をはじめとする様々な社会参加を通じて、高年齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上と、活性化に貢献しています。

健康で働く意欲のある方をお待ちしています。

### ○会員になるには…

市内在住の方で、おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方。

シルバー人材センターの「入会説明会」に出席し、説明を聞きシルバー人材センターの趣旨を理解していただける方。

### 《入会説明会》

毎月第3水曜日午後3時から美濃市シルバー人材センターで行います。(休日の場合は翌日)

## 【安全委員会のおしらせ】

美濃市シルバー人材センターでは、会員の健康と就業の安全に関する事項を検討し、その対策を推進するため「安全委員会」を設置し、安全就業・事故防止を喚起するため、安全パトロールや交通安全教室を開催しております。

25年度は、①剪定作業中に、脚立が倒れガラス戸にあたりガラスが破損 ②草刈機を使っての作業中に、飛び石で駐車していた車の窓ガラスを破損の2件の事故が発生しました。事故は、加齢による平衡機能や筋力の低下など身体の機能低下が原因になっています。

自分自身の身体機能の低下を十分認識しながら就業しましょう。

**平成25年度  
全国シルバー人材センター  
統一スローガン  
「安全は 一声かける  
ゆとりから」**



## 安心の心得10ヶ条

**1** 作業は安全第一を心がけ、急いだり、あわてたりしないこと。



**2** 器具類は使用前に必ず点検すること。



**3** 服装・履物は、作業に合った動きやすいものにすること。



**4** 作業前には軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。



**5** 加齢による諸機能の低下を十分認識し、無理しないこと。



**6** 作業現場は常に整理整頓を心がけること。

**7** 共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと。



**8** 酒気を帶びての就業は絶対に禁止する。

**9** 健康には常に注意し、健康な状況で就業すること。

**10** 仕事の前日には、十分睡眠をとるよう心がけること。



## 編 集 後 記

「シルバー美濃」第25号をお届けします。

発刊にあたり、ご寄稿いただきました皆様に感謝申し上げます。

今後も地域密着のシルバー人材センターを目指し、はりきって頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

紙面を一層充実させるために、会員の声（随想）・短歌・俳句などの原稿お寄せください。